

平成28年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（言語科学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	言語科学専修の試験問題は、英語学、ドイツ語学・ゲルマン語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学、言語学、言語情報学、国語学の7分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。

平成28年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）  
（専門試験） 言語科学 全12枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 12 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の7つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

英語学  
ドイツ語学・ゲルマン語学  
フランス語学・ロマンス語学  
ロシア語学  
言語学  
言語情報学  
国語学

[英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」から成っています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答して下さい。（「設問 I」と「設問 II」それぞれ別の解答用紙を使うこと）

設問 I（英語学）

問 1 次の項目について具体例を挙げながら簡潔に説明しなさい。日本語か英語のどちらかの言語で答えること。

- (1) clipping
- (2) assimilation
- (3) deixis
- (4) descriptive use vs. interpretive use

問 2 以下の(1)～(6)各々の文中における“baby”の意味を答えなさい。つぎに、“baby”の多義性の構造を論じなさい。日本語か英語のどちらかの言語で答えること。

- (1) He was only 10 and the *baby* of the family.
- (2) Why do most animals have their *babies* in the spring?
- (3) My *baby* left me for another guy.
- (4) Do you have *baby* carrots?
- (5) He accused her of *babying* him up and treating him too nicely.
- (6) This project is your *baby* now.

問 3 以下を全文、英訳しなさい。

「使用基盤モデルには幾つかの重要な前提がある。第一は、言語構造と言語使用の密接な関係である。第二に、言語の文法とは固定的ではなく絶え間なく変化している。第三に、言語表現の意味形成では文脈が重要な役割を果たす。例えば、ある表現が典型的に生じる文脈の特性はその表現の慣習的意味の一部となる。最後に、使用基盤モデルでは言語研究者の直観と作例を完全に否定はしないが実際に使われた言語を重視して理論を構築する。」

設問Ⅱ（英語学）

次の英文を読み、下の問に答えなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Ronald W. Langacker (2008) *Cognitive Grammar: A Basic Introduction*, Oxford University Press, pp.85-86

- 問1 下線(1)を日本語に訳しなさい。  
問2 下線(2)を日本語に訳しなさい。  
問3 下線(3)の方法論に則った意味研究の具体例を挙げ、どのようにこの方法論を満たしているかを説明しなさい。

[ドイツ語学・ゲルマン語学]

ドイツ語学・ゲルマン語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問 1~5 からどれかひとつを選択して解答しなさい。

問 1 次のドイツ語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典 : Helmut Glück/Wolfgang Werner Sauer. *Gegenwartsdeutsch. Zweite Auflage.* Stuttgart/Weimar. Metzler. 1997: 44

問 2 次のオランダ語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典 : *Groot Nieuws Bijbel.* Nederlands Bijbelgenootschap. Haarlem/Katholieke Bijbelstichting, 's-Hertogenbosch. 1999: 238

問 3 次のスウェーデン語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibeln.* Svenska Bibelsällskapet. Stockholm. 1982: 425

問 4 次のデンマーク語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibeln.* Det Danske Bibelselskab. København. 1998: 1289

問 5 次のノルウェー語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典 : *Bibelen.* Bibelselskapets Forlag. Oslo. 1987: 278

設問 II (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問 1 と問 2 に日本語で解答しなさい。

問 1 「設問 I」の問 1~5 の文章からどれかひとつを選んで、冒頭の 2 つの文を国際音声字母 (IPA) を用いて表記しなさい。必要に応じて、適宜、説明を加えてもかまいません。

問 2 ドイツ語の非人称表現について説明しなさい。

[ フランス語学・ロマンス語学 ]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (フランス語学・ロマンス語学)

以下の専門分野に関する問題 1～3 より 1 題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Christopher LAENZLINGER, 2003, *Initiation à la Syntaxe formelle du français*, Peter Lang SA, Berne, p.1.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Guillermo LORENZO y Víctor Manuel LONGA, 1996, *Introducción a la sintaxis generativa*, Alianza Editorial, Madrid, p.19.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Massimo PRADA, 2005, *Annotazioni di sintassi generativa*, CUEM, Milano, p.8.

設問Ⅱ（フランス語学・ロマンス語学）

以下の文章を、専門とする言語（フランス語・スペイン語・イタリア語のいずれか）に訳しなさい。

言語学は一般に、言語の科学、すなわち言語の科学的研究であると定義づけられる。ここで一つ問題が生じる。科学としての資格が問われることのない、物理学・化学・生物学などの諸学問は、それらを科学と呼ぶべきであると主張する必要はない。なぜ言語学は、科学としての妥当性をそれほど主張する必要があるのであろうか。また、言語学者が自らの科学者としての資格を擁護する際に、あまりにも多弁であるという印象を与えることが多いのはなぜであらうか。

[ロシア語学]

ロシア語学の問題は、「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。両方の設問に解答してください。

設問Ⅰ（ロシア語学）

1. ロシア語の名詞の与格の形態について、男性名詞・中性名詞・女性名詞の単数と複数に分けて詳しく説明しなさい。
2. ロシア語の与格の主な用法について、ロシア語の例文をそれぞれ2つ以上挙げて説明しなさい。

設問Ⅱ（ロシア語学） 次の文を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Лобанова Н.А., Слесарева И.П., «Учебник русского языка для иностранных студентов-филологов», М., 1988. С.174-175.



## [言語学]

言語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

## 設問Ⅰ[言語学]

次のアイヌ語の例に関して問いに答えなさい。

## (1) Satporo ta sirepa

札幌 に 着く

「札幌に着く」

## (2) Satporo ko-sirepa

札幌 に・着く

「札幌に着く」

## (3) turi ani cipo

竿 で 舟を漕ぐ

「竿で舟を漕ぐ」

## (4) turi e-cipo

竿 で・舟を漕ぐ

「竿で舟を漕ぐ」

a. 例文(1)～(4)は「～に」(着点)、「～で」(手段)、「の」(所有)のような意味がアイヌ語でどのように表されるかを示している。このような文法カテゴリーを何とというか、また、自分の知っている言語(何語でも良い)においてこのような文法カテゴリーがどのように表現されるかを実例を挙げて説明しなさい。

b. 例文(1)と(2)、例文(3)と(4)は、アイヌ語において、1つの文法機能に対して2つの異なる表現手段があることを示している。この2つの表現手段の性質の違いについて言語学的な観点から論じなさい。

## 設問Ⅱ[言語学]

以下のトピックから5つを選び説明しなさい。

- a. グリムの法則
- b. 調音音声学と音響音声学
- c. 発声の種類
- d. 恣意性
- e. 語の定義
- f. 内心構造と外心構造
- g. 意味関係と文法関係
- h. 含意普遍

[言語情報学]

言語情報学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。両方の設問に日本語で解答してください。

設問Ⅰ（言語情報学）

命題論理は、自然言語の文に相当する記号と論理結合子だけを用いて、どのような記号列が真や偽であるかを形式化したものである。しかし、自然言語で用いられている論理的接続詞は、命題論理で用いられている論理結合子が示す以上の意味を担っている場合がある。たとえば、「AなのでB」という文は、「 $A \rightarrow B$ 」という（真である）複合命題を使って、「 $A \wedge B$ 」を推論で導き出し、「A.ということはB」という文は、「 $A \leftrightarrow B$ 」という（真である）複合命題を使って、「 $A \wedge B$ 」を推論で導き出したことを表現している。

( $\rightarrow$ ,  $\leftrightarrow$ ,  $\wedge$  は、それぞれ、「含意」・「同値」・「連言」の論理演算子)

以下は、論証文（吉田敦彦『昔話の考古学』の改変）の下線部を論理演算子とみなし、斜体部をメタ記述と見なしたうえで、残りを命題として①から⑫の番号を付けたものである。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の  
出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 野矢茂樹『論理トレーニング』p.47, 産業図書, 1997年.

- 問1 この論証文の表面上の論証の過程を、①～⑫と命題論理の論理演算子を使って記述してください。
- 問2 この論証文で使用されている隠された複合命題を明らかにして、真の論証過程を記述してください。
- 問3 この論証では主要な役割を果たしていないが、逆接「にもかかわらず」は単なる連言とは異なる印象を与える。それを順接の例にならって、複合命題として表現してください。

設問Ⅱ（言語情報学）

インターネットで使われるアドレス URL に漢字などの非アルファベット文字を許すことの利害得失を論じてください。

[国語学]

国語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ

A 次に掲げる1から4の項目について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- 1 上田万年    2 和製漢語    3 四つ仮名の混同    4 二段活用の一段化

B 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

うすものゝの表紙は、とく損ずるがわびしきと人のいひしに、頓阿が羅は上下はづれ螺鈿の軸は、貝落て後こそいみじけれと申侍りしこそ、心まさりて覚えしか、一部と有草子などの、おなじやうにもあらぬを見にくしといへど、弘融僧都が、物を必一具にとゝのへんとするは、つたなきものゝする事也、不具なるこそよけれといひしもいみじくおぼえし也、すべて何も皆、ことのとゝのほりたるは、あしき事也、しのこしたるをさて打置きたるは面白、いきのぶるわざ也、内裏造らるゝにも、かならず作りはてぬ所をのこす事なり、と或人申侍りし也、先賢のつくれる内外の文にも、章段の  こそ侍れ（烏丸本『徒然草』第八十二段）

- 1 空欄Xには原文では次の字句が入る。現代通行の平仮名に直しなさい（印刷の都合で、横になっているので注意して下さい）。

\*著作権に配慮して、図版の転載を省略します。下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。出典：『烏丸本徒然草』（勉誠社、1994年）

- 2 下線部を現代日本語に訳しなさい。

C 次の漢文について、後の問いに答えなさい。

上古之世未有文字貴賤老少口口相傳前言往行存而不忘

1. 漢字片仮名交り文として読み下して、現代語訳しなさい。  
2. この漢文が掲載されている著作の書名と、その著者名及び成立時期を答えなさい。

設問Ⅱ 次のページの文章は『国語学大辞典』（東京堂出版、1980年）の「辞書」（小松英雄執筆）の項目の一部である。これを読んで次の問いに答えなさい。なお、文中の「軌範」は「規範」と同義である。

1. 文中に例示される辞書からひとつを選び、成立時期、編著者、内容、言語資料としての価値を簡潔に述べなさい。  
2. 言語資料としての辞書を扱う上で、どのような点が重要であると述べているのか。著者の主張を要約し、それに対する自分の考えを述べなさい。

\*著作権に配慮して、図版の転載を省略します。下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。出典：『国語学大辞典』（東京堂出版、1980年）